

[ご案内]

**赤ちゃんの先天白内障術後に対応できる
サンコンマイルド Epi レンチクラールタイプ
ハイプラスレンズ追加発売開始**

(株) サンコンタクトレンズ (京都市中京区、社長大橋 勲) は、白内障手術後用のサンコンマイルド Epi レンチクラールタイプは+30.00D まで厚生労働省から製造承認を得ていました。しかし、乳児の先天白内障などの場合には+30.00D を超す度数の大きいレンズが視力の発達のため必要になることがあります。この医学上の要望に対応するため、今回厚生労働省に製造範囲の拡大を申請しておりました。この度赤ちゃんの先天白内障術後に対応できる+40.00D までのレンズ製造承認を取得し、7月11日に発売します。

先天白内障術後の水晶体のない赤ちゃんが視ることを学習して視力を得るためには、絶対必要なコンタクトレンズですので、早期の製造承認が望まれていました。度数の大きいレンズはレンズの中心厚みが厚くなりますので、薄くするためフロントベベルはレンチクラールタイプ(図参照: +5.25D より)となっております。

度数が+30.00D を越すレンズの当社の初年度需要は100枚余りの予想ですが、今回の発売を契機に+30.00D を越すレンズの普及を計る計画です。サンコンタクトレンズは、たった一人でもコンタクトレンズが必要な患者さんがいるとしたら、そのレンズを提供するための努力を惜しみません。

尚、コンタクトレンズは、高度管理医療機器ですので、医師の処方が必要です。眼科を受診して処方を受けて、レンズの購入が可能となります。

商品名: サンコンマイルド Epi 医療機器承認番号 21700BZZ00239000

< 本件のお問合せは、下記までお願いいたします。 >

株式会社 サンコンタクトレンズ 担当: 広報室